

皆さん、こんにちは。

本日は、伊豆の国市6月定例記者会見にご参集いただき、ありがとうございます。伊豆の国市長の山下正行です。どうぞよろしくお願ひいたします。

10都道府県に発出されている「緊急事態宣言」は、沖縄県を除き、6月20日まで解除されることとなりました。全国の新規陽性者数は、はっきりとしたピークアウトを示し、ワクチン接種の進行とも相まって、第4波もようやく沈静化しつつあるようです。開催が危ぶまれていた東京オリンピックも、開幕まであと1か月となりました。市内では、聖火リレーが6月25日と間近に控えています。伊豆の国市としても、引き続き感染予防策を徹底しつつ、市民の皆さまとともに応援していきたいと考えております。

伊豆の国市では、6月1日に高齢者の方々へのワクチン接種の第2次予約を開始するとともに、予約した方へのワクチン接種を継続的に実施してきました。また、順天堂大学医学部附属静岡病院を会場とした大規模接種も、6月14日から予約を開始しています。

6月17日現在、6,833名の方が1回目の接種を、2,162名の方が2回目の接種を終えています。接種率は28.12%です。対象となる高齢者へのワクチン2回接種は、7月末までに完了する見込みです。今後段階的に対象年齢を拡大し、接種率の向上を図ってまいります。また、東京・大阪の自衛隊大規模接種センターや職域接種での接種を希望する方には、個別に接種券を発行する予定です。

さて、6月10日に開会した伊豆の国市議会6月定例会において、市長としての所信表明を行いました。その中で私は、重点課題として取り組む「5つの柱」を示しました。すなわち「①市民が主役」「②元気な経済」「③高齢者や障がいのある方への支援」「④安心・安全な暮らし」「⑤歴史・文化・教育」です。

新型コロナウイルス感染症の影響で、伊豆の国市の経済、特に観光業・飲食業は長期間にわたって深刻な影響を受けています。また、市民の生活も、コロナ以前の状態には戻っていません。市長として、所信表明で示した「5つの柱」にあげた政策を着実に進めしていくことで、豊富な歴史文化を活かしつつ、産業・経済活動を活性化し、あらゆる人が生きがいをもって、安全・安心に暮らしていける伊豆の国市を実現していきたいと考えております。

【伊豆の国市に関わる最近の出来事】

5月27日（木）	伊豆の国市議会臨時会
5月30日（日）	北条義時連続講座 第2回
5月31日（月）	ホストタウンフレーム切手贈呈式
6月1日（火）	高齢者新型コロナウイルスワクチン接種第2次予約開始
6月5日（土）	北条義時連続講座 第3回
6月10日（木）	伊豆の国市議会6月定例会初日
6月20日（日）	静岡県知事選挙投票日

本日お伝えしたい案件は7件です。よろしくお願い申し上げます。